

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和5年5月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター



# 目 次

## I 事後調査の概要

- 1. 調査概要 ..... I - 1
- 2. 工事の実施状況 ..... I - 3
- 3. 調査結果の概要 ..... I - 4

## II 事後調査結果

- 1. 大気質 ..... II - 1
- 2. 水質 ..... II - 9



## I 事後調査の概要



## 1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和5年5月(大気質、水質)の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要(埋立地周辺における調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> ) 窒素酸化物(NO <sub>2</sub> 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	5月1日~31日	通年連続

表-1(2) 事後調査の概要(埋立地周辺における調査 水質(一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	5月10日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) クロロフィルa			

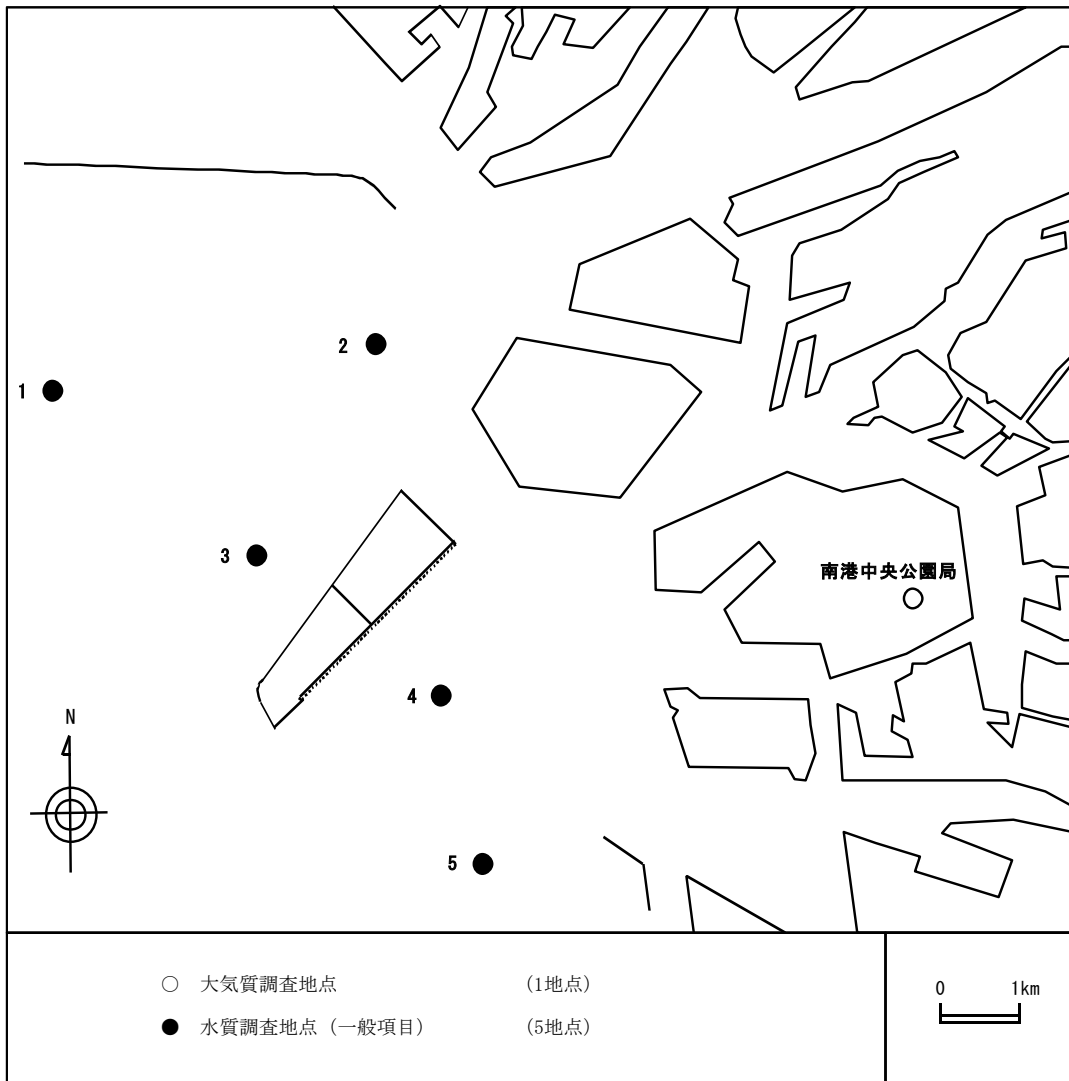
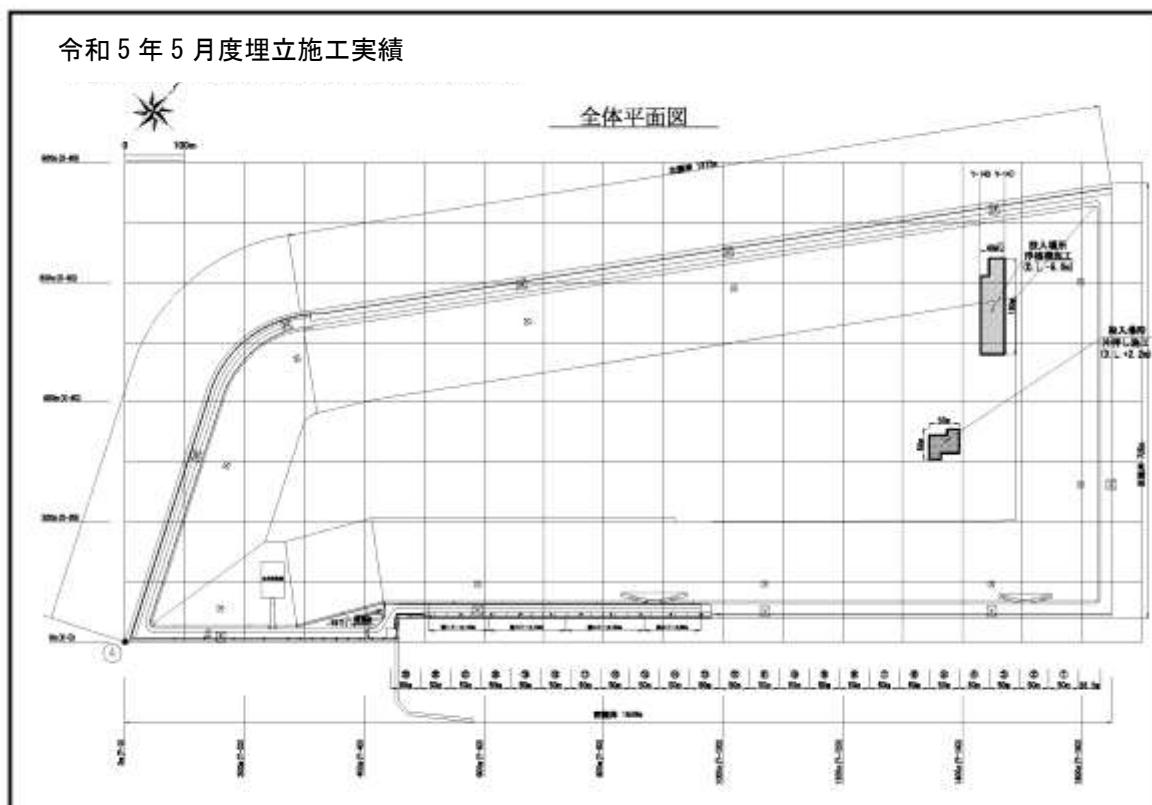


図-1 大気質・水質(一般項目)の調査地点



## 2. 工事の実施状況

令和5年5月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m <sup>3</sup> )	進捗率(%)
7,106,204	50.8

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m<sup>3</sup>

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

### 3. 調査結果の概要

#### 埋立地周辺における調査

##### (1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

1) 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm 以下、1時間値：0.1ppm 以下】  
二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)の月平均値は、0.003ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.006ppm、1時間値の最高値は 0.010ppm であり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】  
二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)の月平均値は、0.016ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.026ppm であり、環境基準値を下回っていた。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m<sup>3</sup>以下、1時間値：0.20 mg/m<sup>3</sup>以下】  
浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.014mg/m<sup>3</sup>であった。また、日平均値の最高値は 0.029mg/m<sup>3</sup>、1時間値の最高値は 0.058mg/m<sup>3</sup>であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

##### (2) 水質

###### ①一般項目 [水質様式第1号]

1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.0～8.5、下層で 8.1～8.2 であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 5 (8.5) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 7.7～8.6 であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 2.6～3.3mg/L、下層で 1.3～1.6mg/L の範囲にあり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 4 (3.3mg/L) 及び調査地点 5 (3.2mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 1.6～4.9mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 8.3～11mg/L、下層で 7.5～8.0mg/L の範囲にあり、全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値 : 0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.37~0.82mg/L、下層で 0.17~0.26mg/L の範囲にあり、上層では過半数の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1 (0.63mg/L)、調査地点 2 (0.82mg/L) 及び調査地点 4 (0.79mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.46~2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg /L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.043~0.11mg/L、下層で 0.030~0.037mg/L の範囲にあり、上層では過半数の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1 (0.079mg/L)、調査地点 2 (0.076mg/L) 及び調査地点 4 (0.11mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021~0.15mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 1~4 度(カリン)、下層で 1~3 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質 (SS)

浮遊物質 (SS) は上層で 5~10mg/L、下層で 1~4mg/L の範囲であった。

8) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で 2.7~15µg/L、下層で 0.6~1.1µg/L の範囲であった。

## 《 参考 》

### ■環境基準値等（本報告関係分）

#### 1. 環境基準

##### (1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。

##### (2)水質

###### ①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上 8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。  
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について  
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

## 2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目		区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1～5)	
			最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	-	
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	-	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)	
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)	
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8	
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9	
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)	
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)	
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)	
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)	

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点1～5における全調査地点の最小値と最大値を示す。  
 2. m：環境基準値を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。  
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小～最大を示す。



## II 事後調査結果





大気質測定結果総括表 [令和5年5月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	742
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	742
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	742
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果〔令和5年5月分〕

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (月)	0.004	0.005
	2 (火)	0.004	0.004
	3 (水)	0.003	0.005
	4 (木)	0.003	0.004
	5 (金)	0.003	0.003
	6 (土)	0.003	0.003
	7 (日)	0.002	0.003
	8 (月)	0.003	0.003
	9 (火)	0.003	0.004
	10 (水)	0.005	0.008
別	11 (木)	0.003	0.004
	12 (金)	0.004	0.005
	13 (土)	0.003	0.005
	14 (日)	0.003	0.006
	15 (月)	0.004	0.006
	16 (火)	0.004	0.006
	17 (水)	0.006	0.008
	18 (木)	0.005	0.010
	19 (金)	0.003	0.004
	20 (土)	0.003	0.004
値	21 (日)	0.003	0.005
	22 (月)	0.004	0.005
	23 (火)	0.003	0.004
	24 (水)	0.002	0.004
	25 (木)	0.003	0.004
	26 (金)	0.003	0.004
	27 (土)	0.003	0.004
	28 (日)	0.003	0.004
	29 (月)	0.004	0.004
	30 (火)	0.003	0.004
	31 (水)	0.004	0.006
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		742	
月平均値 (ppm)		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.006	
1時間値の最高値 (ppm)		0.010	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果〔令和5年5月分〕

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (月)	0.004	0.024
	2 (火)	0.001	0.005
	3 (水)	0.001	0.006
	4 (木)	0.001	0.003
	5 (金)	0.000	0.001
	6 (土)	0.000	0.002
	7 (日)	0.001	0.003
	8 (月)	0.001	0.005
	9 (火)	0.002	0.006
	10 (水)	0.006	0.029
別	11 (木)	0.002	0.005
	12 (金)	0.003	0.015
	13 (土)	0.002	0.021
	14 (日)	0.000	0.001
	15 (月)	0.004	0.019
	16 (火)	0.008	0.069
	17 (水)	0.006	0.045
	18 (木)	0.003	0.013
	19 (金)	0.004	0.014
	20 (土)	0.001	0.002
値	21 (日)	0.001	0.003
	22 (月)	0.004	0.020
	23 (火)	0.003	0.007
	24 (水)	0.002	0.006
	25 (木)	0.004	0.028
	26 (金)	0.003	0.008
	27 (土)	0.002	0.005
	28 (日)	0.001	0.002
	29 (月)	0.011	0.043
	30 (火)	0.006	0.018
	31 (水)	0.004	0.021
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		742	
月平均値 (ppm)		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.011	
1時間値の最高値 (ppm)		0.069	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第4号（埋立地関連）

二酸化窒素測定結果 [令和5年5月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日別値	1 (月)	0.019	0.029
	2 (火)	0.012	0.029
	3 (水)	0.012	0.023
	4 (木)	0.009	0.020
	5 (金)	0.007	0.016
	6 (土)	0.004	0.009
	7 (日)	0.007	0.024
	8 (月)	0.010	0.021
	9 (火)	0.017	0.036
	10 (水)	0.026	0.042
	11 (木)	0.017	0.027
	12 (金)	0.024	0.035
	13 (土)	0.019	0.043
	14 (日)	0.008	0.012
	15 (月)	0.026	0.054
	16 (火)	0.023	0.039
	17 (水)	0.026	0.052
	18 (木)	0.020	0.042
	19 (金)	0.022	0.036
	20 (土)	0.010	0.016
	21 (日)	0.010	0.017
	22 (月)	0.020	0.041
	23 (火)	0.014	0.022
	24 (水)	0.011	0.020
	25 (木)	0.019	0.033
	26 (金)	0.018	0.029
	27 (土)	0.015	0.028
	28 (日)	0.009	0.017
	29 (月)	0.017	0.029
	30 (火)	0.026	0.038
	31 (水)	0.023	0.043
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		742	
月平均値 (ppm)		0.016	
日平均値の最高値 (ppm)		0.026	
1時間値の最高値 (ppm)		0.054	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物（NO+NO<sub>2</sub>）測定結果 [令和5年5月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	
日             別	1 (月)	0.022	83.8	0.052
	2 (火)	0.013	90.6	0.033
	3 (水)	0.013	92.4	0.024
	4 (木)	0.010	93.2	0.022
	5 (金)	0.007	93.7	0.017
	6 (土)	0.004	91.5	0.010
	7 (日)	0.008	91.8	0.027
	8 (月)	0.011	90.0	0.026
	9 (火)	0.019	88.9	0.037
	10 (水)	0.032	81.7	0.071
	11 (木)	0.019	91.0	0.027
	12 (金)	0.028	87.8	0.047
	13 (土)	0.022	90.0	0.064
	14 (日)	0.008	95.4	0.012
	15 (月)	0.030	86.5	0.060
値	16 (火)	0.032	73.7	0.105
	17 (水)	0.031	82.2	0.097
	18 (木)	0.022	87.4	0.055
	19 (金)	0.025	86.1	0.048
	20 (土)	0.011	92.4	0.018
	21 (日)	0.011	94.2	0.017
	22 (月)	0.024	82.6	0.061
	23 (火)	0.017	84.3	0.027
	24 (水)	0.013	82.9	0.026
	25 (木)	0.024	81.2	0.061
	26 (金)	0.021	85.4	0.037
	27 (土)	0.017	90.6	0.031
	28 (日)	0.010	93.1	0.018
	29 (月)	0.028	60.3	0.071
	30 (火)	0.031	82.2	0.054
	31 (水)	0.027	84.9	0.053
有効測定日数 (日)		31		
測定時間 (時間)		742		
月平均値 (ppm)		0.019		
日平均値の最高値 (ppm)		0.032		
1時間値の最高値 (ppm)		0.105		
月平均値 NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		84.8		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば( )書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO<sub>2</sub> / (NO+NO<sub>2</sub>) の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO<sub>2</sub> / (NO+NO<sub>2</sub>) =

(NO及びNO<sub>2</sub>が同時測定されている時間のNO<sub>2</sub>濃度の日(月)間にわたる総和) /  
(NO及びNO<sub>2</sub>が同時測定されている時間のNO+NO<sub>2</sub>濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [令和5年5月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(mg/m <sup>3</sup> )	1時間値の最高値(mg/m <sup>3</sup> )
日	1 (月)	0.016	0.027
	2 (火)	0.012	0.015
	3 (水)	0.013	0.016
	4 (木)	0.013	0.016
	5 (金)	0.012	0.018
	6 (土)	0.015	0.022
	7 (日)	0.010	0.019
	8 (月)	0.008	0.014
	9 (火)	0.014	0.019
	10 (水)	0.018	0.025
別	11 (木)	0.011	0.017
	12 (金)	0.010	0.023
	13 (土)	0.016	0.021
	14 (日)	0.006	0.016
	15 (月)	0.009	0.015
	16 (火)	0.016	0.027
	17 (水)	0.029	0.041
	18 (木)	0.024	0.045
	19 (金)	0.010	0.020
	20 (土)	0.013	0.022
値	21 (日)	0.016	0.022
	22 (月)	0.025	0.058
	23 (火)	0.027	0.052
	24 (水)	0.007	0.011
	25 (木)	0.010	0.015
	26 (金)	0.012	0.016
	27 (土)	0.013	0.016
	28 (日)	0.014	0.019
	29 (月)	0.012	0.024
	30 (火)	0.010	0.019
	31 (水)	0.015	0.020
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		742	
月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.014	
日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.029	
1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.058	
1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第7号（埋立地関連）

気象観測結果（風向・風速）[令和5年5月分]

測定局		南港中央公園				
項目		風速			最多風向 16方位	
		平均風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 16方位		
日	1 (月)	1.0	2.3	SW	SW	
	2 (火)	1.0	1.8	NW	N	
	3 (水)	0.8	1.8	WNW	WNW	
	4 (木)	0.8	1.9	WNW	WNW	
	5 (金)	1.4	2.7	SW	WSW	
	別	6 (土)	1.4	2.4	SW	SW
		7 (日)	1.0	2.9	N	W
		8 (月)	1.7	2.9	N	N
		9 (火)	1.1	1.9	WSW	W
		10 (水)	1.0	2.1	W, WSW	WSW
	値	11 (木)	1.1	2.1	N	N
		12 (金)	0.8	2.5	W	ENE
		13 (土)	0.7	1.7	SW	E
		14 (日)	0.8	1.4	E, NE	NE
		15 (月)	0.8	2.6	WNW	WNW
16 (火)		1.0	1.9	SW	WSW	
17 (水)		1.0	2.3	WSW	WNW	
18 (木)		1.0	2.4	W	W	
19 (金)		1.1	2.6	E	NE	
20 (土)		0.9	1.6	NW, NNW	NW	
21 (日)		1.2	3.2	WSW	W	
22 (月)	1.1	2.5	WSW	NW		
23 (火)	1.2	2.7	N	N		
24 (水)	1.3	2.3	NNE	NNW		
25 (木)	1.0	2.6	WNW	WNW		
26 (金)	1.1	3.3	W	NW		
27 (土)	1.1	3.5	W	WNW		
28 (日)	1.2	3.0	W	W		
29 (月)	1.3	2.3	W	WNW		
30 (火)	0.7	2.0	WSW	NW		
31 (水)	0.7	1.5	WSW	NW		
測定時間 (時間)		744				
月平均風速 (m/s)		1.0				
月最大風速 (m/s)		3.5				
月最多風向 (16方位)		WNW				

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

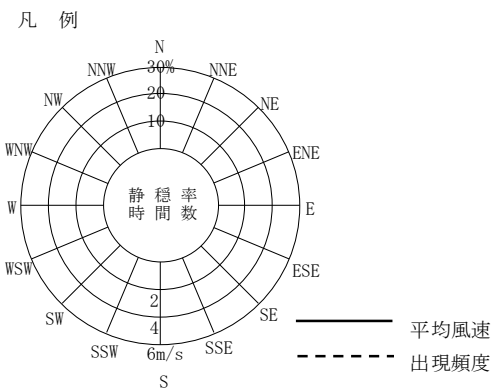
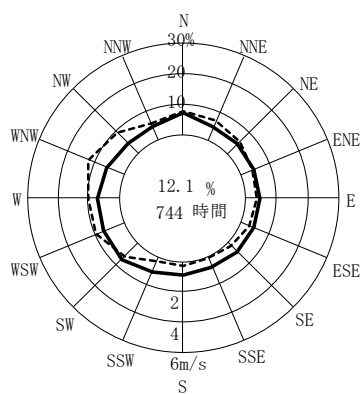
2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [令和5年5月分]

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	53	41	27	25	21	10	5	9	11	45	73	73	92	69	43	57	90	744
頻度 (%)	7.1	5.5	3.6	3.4	2.8	1.3	0.7	1.2	1.5	6.0	9.8	9.8	12.4	9.3	5.8	7.7	12.1	-
平均風速 (m/s)	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	0.7	0.9	1.1	1.5	1.4	1.4	1.2	0.9	1.0	1.4	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図 [令和5年5月分]



水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）〔令和5年5月分〕

調査日：令和5年5月10日

項目	調査点	調査点					最小値	～	最大値	平均値
		1	2	3	4	5				
時刻		8:24	7:58	8:43	8:29	8:10	-		-	-
透明度	[m]	1.0	1.0	1.8	0.8	1.2	0.8	～	1.8	1.2
水温	[°C]	17.6	17.4	17.0	17.6	17.2	17.0	～	17.6	17.4
		15.5	15.6	15.8	15.8	15.8	15.5	～	15.8	15.7
塩分	[－]	20.5	22.7	27.6	23.9	24.4	20.5	～	27.6	23.8
		32.6	32.6	32.5	32.6	32.6	32.5	～	32.6	32.6
濁度	[度(カリン)]	4	4	1	3	2	1	～	4	3
		3	3	1	2	2	1	～	3	2
浮遊物質 (SS)	[mg/L]	10	6	6	8	5	5	～	10	7
		2	4	1	1	3	1	～	4	2
水素イオン濃度 (pH)	[－]	8.1	8.0	8.3	8.1	8.5	8.0	～	8.5	-
		8.1	8.1	8.2	8.1	8.1	8.1	～	8.2	-
化学的酸素要求量 (COD)	[mg/L]	2.9	2.7	2.6	3.3	3.2	2.6	～	3.3	2.9
		1.6	1.5	1.4	1.3	1.6	1.3	～	1.6	1.5
溶存酸素量 (DO)	濃度	10	9.4	10	8.3	11	8.3	～	11	9.7
	[mg/L]	8.0	7.5	8.0	8.0	7.7	7.5	～	8.0	7.8
	飽和度	119	113	123	101	133	101	～	133	118
		[%]	98	92	99	99	95	92	～	99
全窒素 (T-N)	[mg/L]	0.63	0.82	0.37	0.79	0.37	0.37	～	0.82	0.60
		0.17	0.24	0.20	0.19	0.26	0.17	～	0.26	0.21
全磷 (T-P)	[mg/L]	0.079	0.076	0.043	0.11	0.044	0.043	～	0.11	0.070
		0.030	0.037	0.030	0.035	0.032	0.030	～	0.037	0.033
クロロフィル a (chl. a)	[μg/L]	5.6	2.7	9.0	8.9	15	2.7	～	15	8.3
		0.6	0.8	1.1	0.8	1.0	0.6	～	1.1	0.9

注) 上段：上層（海面下1m）  
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
------